



北海道札幌国際情報高等学校長 志知 芳彦

輝く未来の第一歩！

～ 瞳凝らして未来を見よう 世界に向けた視野ひろく ～

札幌国際情報高校のホームページにアクセスいただき、ありがとうございます。
令和5年度は、新たに320名の新入生を迎え、全校生徒947名でスタートいたしました。

平成7年、北海道教育委員会の新学科集合型モデル校の設置方針により開校した本校は、普通科・国際文化科・グローバルビジネス科・理数工学科の4つの学科を持つ強みを生かし、他校にない特色ある教育活動を行っています。

開校から、外国語教育、国際理解教育や情報教育等の充実に積極的に取り組み、これまで、文部科学省や北海道教育委員会から、「SGH（スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール）」などの指定を受けるなど、学校教育目標「世界の人々から尊敬されるグローバルシチズンとしての日本人の育成」の具現化のため、先進的な教育活動を展開しているリーディングハイスクールです。

本校では、スクールミッションとしての目指す生徒像を

- 多様化する国際社会において主体的かつ協働的に取り組む資質・能力を身につけた生徒
- 次代を担うグローバルリーダーとして、新たな社会的な価値の創造と科学技術分野の発展に貢献できる生徒

としています。

また、育成を目指す資質・能力を

- 他者と共生しようとする態度
- 主体的に学び、考え、判断しようとする態度及びその能力
- 発信・議論しようとする態度及びその能力

とし、具体的には、「論理的読解力」「クリティカルマインド」「課題設定・解決力」「情報活用・分析力」「発信・議論力」「グローバルマインド」「自己教育・成長力」「創造力」などの育成を教育活動の礎としています。

国際情報高校には、生徒一人一人の「才能と可能性」を見つけて伸ばし、それぞれの抱く夢が実現するよう、全力でサポートする教職員がいます。

今年度も、全教職員がひとつとなって、リーディングハイスクールとしての先進的な取組を確実に展開するとともに、生徒が、世界に向けた視野を広く持ち、「輝く未来の第一歩」を踏み出す礎となる教育活動を推進してまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。